

# VM ホスト画面上の Packaged Contact Center Enterprise ( PCCE ) 11.5 導入エラー

## 目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

## 概要

このドキュメントでは、PCCE 導入時の VM Hosts 画面上の無効なデータストアの問題のトラブルシューティングおよび解決方法を示します。

## 前提条件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- PCCE
- Unified Computing System ( UCS )
- RAID の設定

## 使用するコンポーネント

PCCE 11.5

ハードウェア - UCS 240 M4SX

RAID Configuration Utility

## 問題

PCCE 11.5 の導入を設定するには、AW/HDS サーバから webadmin ページにログインする必要があります。VM Hosts 画面で、PCCE は ESXi ホストのクレデンシアルを要求します。クレデンシアルを入力して [next] をクリックし、ESXi のクレデンシアルを検証します。検証後、ESXi は現在のハードウェア構成を呼び出して比較します。

ハードウェア構成が無効であれば、PCCE webadmin は「無効なホスト - エラーの原因 - 無効なデータストア：想定された構成に一致している必要があります」というエラーメッセージを返します。

C240 M4SX サーバでは、冗長ディスク アレイ ( RAID ) マニュアル構築は不要です。このサーバのディスク アレイの構成は、PCCE の要件に一致するように設定されています。

次のように設定の検証を行います。

- Virtual Drive Info : 5 ( 物理ディスク ) \* 4 RAID 5 ( 仮想ドライブ/データストア )
- Stripe Size : 128KB
- Write Policy : Write Back with BBU
- Read Policy : Read Ahead Always

## シナリオ 1

System Deployment

### Configure your deployment

Deployment > **VM Hosts** > Credentials > Settings > Initialize

Select Unified CM Deployment Configuration: UCS C240 M4SX: On box Unified CM

**Side A - Invalid Host** Host: 10.161.224.119

Error Reason	Current Configuration	Expected Configuration
Invalid Datastores: Must match expected configuration	271 GB 2227 GB 2227 GB	Min: 1104 GB, Max: 1108 GB Min: 1111 GB, Max: 1115 GB Min: 1111 GB, Max: 1115 GB Min: 1111 GB, Max: 1115 GB

**Side B - Invalid Host** Host: 10.105.7.30

Error Reason	Current Configuration	Expected Configuration
Invalid Datastores: Must match expected configuration	271 GB 2227 GB 2506 GB	Min: 1104 GB, Max: 1108 GB Min: 1111 GB, Max: 1115 GB Min: 1111 GB, Max: 1115 GB Min: 1111 GB, Max: 1115 GB

**Side A** Host: 10.161.224.119

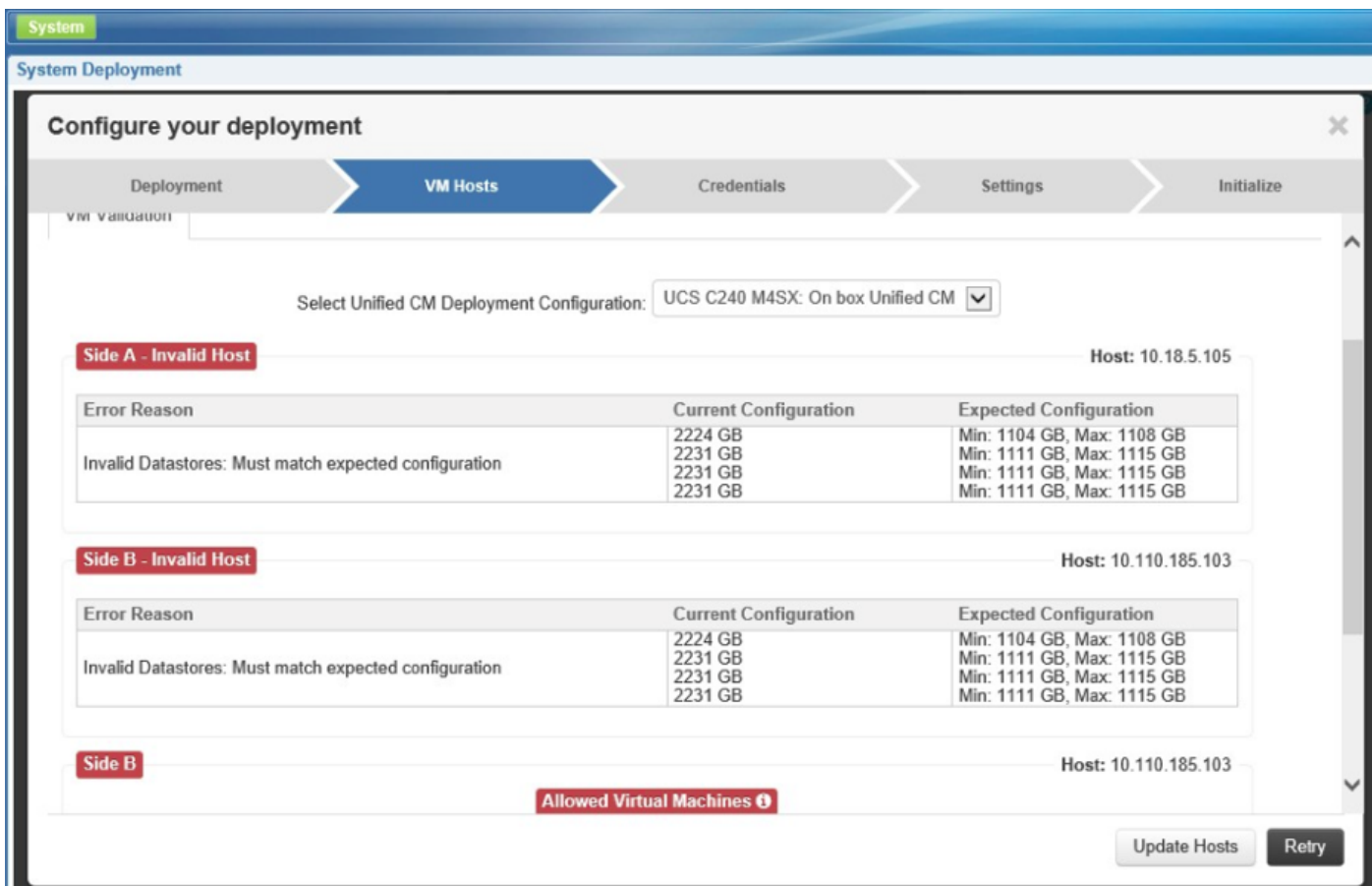
**Unmatched Virtual Machines**

- AUSTCMRGRPRD00
- AUSTCMPLMPRD00

**Allowed Virtual Machines**

- Unified CCE Rogger

## シナリオ 2



## 解決策

### シナリオ 1

予測されたデータストアの構成と一致していないというエラーが画面に表示されます。PCCE 11.5 では、4 つのデータストアを以下に記載されている特定のサイズで設定する必要があります。ただし、シナリオ 1 では設定されたデータストアは 3 つのみです。

データストア 1 - 最小値 : 1104 GB、最大数 : 1108 GB

データストア 2 - 最小値 : 1104 GB、最大数 : 1115 GB

データストア 3 - 最小値 : 1104 GB、最大数 : 1108 GB

データストア 4 - 最小値 : 1104 GB、最大数 : 1108 GB

VMValidation のログは 3 つのデータストアを示しています。

検出された HD ( GB ) : [VMDatastoreData[sizeInGB=271, name=local-irvtcmvmhprd00],  
VMDatastoreData[sizeInGB=2227, name=datastore01-irvtcmvmhprd00],  
VMDatastoreData[sizeInGB=2506, name=datastore02-irvtcmvmhprd00]]

RAID config Validator Utility>PackagedCCERaidConfigValidator-11.5.zip で RAID の設定を検証します。

[https://software.cisco.com/download/release.html?mdfid=284360381&softwareid=284416107&release=11.5\(1...>](https://software.cisco.com/download/release.html?mdfid=284360381&softwareid=284416107&release=11.5(1...>)

次に、このコマンド `java -jar PackagedCCERaidConfigValidator-10.5.jar <IP Address of the Side A server> <username> <password>` を実行します。

次に、例を示します。 `C:\Users\Administrator\Desktop>java -jar PackagedCCERaidConfigValidator-10.5.jar xx.xx.xxx.xxx userName password`

RAID の設定 検証出力により、データストアの誤った数値が設定されていることが確認できます。

```
IOS profile C240M4 matches C240M4.2.0.8b.0.080620151546; checking data stores.  
Actual number of data stores found = 3  
Expected number of data stores = 4  
Wrong number of data stores found  
BIOS profile C240M4 matches C240M4.2.0.8b.0.080620151546; checking data stores.  
Actual number of data stores found = 3  
Expected number of data stores = 4  
Wrong number of data stores found  
BIOS profile C240M4 matches C240M4.2.0.8b.0.080620151546; checking data stores.  
Actual number of data stores found = 3  
Expected number of data stores = 4  
Wrong number of data stores found  
BIOS profile C240M4 matches C240M4.2.0.8b.0.080620151546; checking data stores.  
Actual number of data stores found = 3  
Expected number of data stores = 4  
Wrong number of data stores found  
XXX *** Validation Complete -- RAID Configuration is Invalid *** XXX
```

これらの手順で RAID を再設定します。

ご自身の環境に次の設定があることを確認します。

1. UCS C240 M4 SX サーバは、一定のレベルで構成される RAID のみを有する最新のものであること。データがない状態であること。既存のデータは失われます。
2. webBIOS の画面の [Adapter Settings] の下のアダプタ設定には変更を加えていない状態であること。

すべての RAID の設定は LSI MegaRAID WEBBIOS CU ( Configuration Utility ) で実行されます。この手順により、LSI MegaRAID SAS コントローラの RAID の設定を作成します。

ステップ 1 : UCS サーバの電源をオンにします。 Quiet Boot が BIOS で無効化されているのを確認します。

呼び出します。 LSI MegaRAID SAS BIOS 画面が表示されたら、Ctrl キーを押した状態で H キーを押して、MegaRAID BIOS 構成ユーティリティを入力します。 [Controller Selection] ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 SAS コントローラの詳細が画面に表示されます。

ステップ 4 : 使用する RAID コントローラを選択します。通常、1 つだけ表示されます。

ステップ 5 : [Start] を選択します。

ステップ 6 webBIOS ページが表示されます。この画面には物理ドライブと仮想ドライブが表示されています。理想的には、新しいサーバには仮想デバイスを含めるべきではありません。

ステップ 7 既存の構成や以前の構成を削除する必要があります。左側のメニューリストで [Configuration Wizard] を選択します。

ステップ 8 [WebBIOS Configuration Method] ウィンドウが開きます。 [Clear Configuration] オプション ボタンを選択します。

ステップ 9 : [Next] をクリックします。

ステップ 10 : 「This is a Destructive Operation!」というメッセージに対して [Yes] をクリックします。

ステップ 11 : ステップ 11 以降は Virtual Drives は一切表示されないはずですが。

ステップ 12 : すべての Physical Drives が良好な状態であることを確認します。

ステップ 13 : 構成ウィザードを選択し、[WebBIOS Configuration Method] ウィンドウで新しい構成オプション ボタンを選択します。「This is a Destructive Operation!」というメッセージに対して [Yes] をクリックします。

ステップ 14 : [Custom/Manual Configuration] を選択します。

ステップ 15 : DG 定義画面には Physical Drives と Disk Groups が表示されます。Disk Group DG0 が表示されます。

ステップ 16 : 最初の 5 つのドライブを選択します (複数選択するためには Ctrl キーを押します)。

ステップ 17 : [Add to Array] ボタンをクリックします。

**注:** 変更を取り消す場合は [Reclaim] をクリックします。

ステップ 18 : Disk Group DG0 にドライブを追加するには、[Accept DG] ボタンをクリックします。

ステップ 19 : 次の 5 つのドライブを選択します。

ステップ 20 : [Add to Array] ボタンをクリックします。

ステップ 21 : Disk Group DG1 にドライブを追加するには、[Accept DG] ボタンをクリックします。

ステップ 22 : 同様に DG2 と DG3 に 5 つのドライブを追加します。

ステップ 23 : 現在 4 つの Disk Groups が必要です。

ステップ 24 : [DG Definition] 画面の [Next] をクリックします。

ステップ 25 : [Span Definition] 画面が表示されます。

ステップ 26 : 左ペインで [DG0] を選択し、[Add to SPAN] をクリックします。現在 DG は SPAN の下にあることになります。

ステップ 27 : [Next] をクリックします。[VD Definition] 画面が表示されます。DG0 の下に VD0 が表示されます。

ステップ 28 : 仮想ドライブ ( DV ) を設定します。

- a ) [RAID Level] の場合、[RAID 5] を選択します。
- b ) [Stripe Size] の場合、[128 KB] を選択します。
- c ) [Read Policy] の場合、[read ahead = always] を選択します。
- d ) [Write Policy] の場合、bbu でライトバックを選択します。
- e ) [Update Size] をクリックして RAID のボリュームを最終決定し、結果として生成されるボリュームのサイズを確認します。これは TB にします。

[Accept] をクリックして、仮想ドライブの定義、VD0 を受け入れます。

- g ) [Next] をクリックします。
- h ) [back] をクリックして第 2 RAID5 アレイを追加します。

ステップ 29 : [Disk Group 1] を選択します。[Add to Span] をクリックします。[Next] をクリックします。ステップ 29 の指示に従います。

ステップ 30 : 他の 2 つの Disk Group に対してこの手順を繰り返します。

ステップ 31 : [BBU warning] 画面で [Yes] をクリックします。

ステップ 32 : [Virtual Live Definition] 画面で [Next] をクリックすると、仮想ドライブの定義が終了したことが示されます。

ステップ 33 : [Configuration Preview] 画面で [Accept] をクリックし、RAID の設定を承認します。

ステップ 34 : [Yes] をクリックして設定を保存します。

ステップ 35 : ドライブの設定を開始するには、[Yes] をクリックします。

ステップ 36 : 作業が完了したら、[Home] をクリックします。左ペインのメニューのオプション

で [Exit] をクリックします。

これにより、UCS C240 M4 SX サーバの RAID 5 の設定が完了します。

## 検証

Cisco Integrated Management Controller で次のように正しく設定されていることを確認します。

- 1) Virtual Drive Info : 5 ( 物理ディスク ) \* 4 RAID 5 ( 仮想ドライブ/データストア )
- 2) Stripe Size : 128KB
- 3) Write Policy : Write Back with BBU
- 4) Read Policy : Read Ahead Always

## シナリオ 2

シナリオ 2 では 4 つのデータストアが設定されていることがわかります。ただし、データストアのサイズは PCCE が予想内ではありません。予想の 2 倍のサイズを示しています。

RAID 設定検証のユーティリティを実行し、正確な原因を確認します。出力を以下に示します。

```
2017-01-26 13:29:46,423 [main] INFO - BIOS profile C240M4 matches C240M4.2.0.10c.0.032320160820; checking data stores.
```

```
2017-01-26 13:29:46,427 [main] INFO - Actual number of data stores found = 4
```

```
2017-01-26 13:29:46,427 [main] ERROR - Misconfigured datastores.
```

```
2017-01-26 13:29:46,427 [main] INFO - Actual Data Store Size - 2224GB
```

```
2017-01-26 13:29:46,427 [main] INFO - Actual Data Store Size - 2231GB
```

```
2017-01-26 13:29:46,427 [main] INFO - Actual Data Store Size - 2231GB
```

```
2017-01-26 13:29:46,427 [main] INFO - Actual Data Store Size - 2231GB
```

```
2017-01-26 13:29:46,427 [main] INFO - Expected Data Store must be between 1104GB and 1108GB
```

```
2017-01-26 13:29:46,427 [main] INFO - Expected Data Store must be between 1111GB and 1115GB
```

```
2017-01-26 13:29:46,427 [main] INFO - Expected Data Store must be between 1111GB and 1115GB
```

```
2017-01-26 13:29:46,427 [main] INFO - Expected Data Store must be between 1111GB and 1115GB
```

```
2017-01-26 13:29:46,427 [main] INFO - XXX *** Validation Complete -- RAID Configuration is Invalid *** XXX
```

なぜ 2224 GB と表示されているのでしょうか。

C240 M4SX TRC#1 には、それぞれ 300 GB のキャパシティを持つ 20 の物理ディスクが付属しています。リンク先を参照してください -

[http://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/voice\\_ip\\_comm/uc\\_system/virtualization/collaboration-](http://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/voice_ip_comm/uc_system/virtualization/collaboration-)

[virtua...](#)

したがって、上記のデータストアの要件に基づき、各データストアは 1200 GB ( 1.2 TB ) となります。しかし、2400 GB ( 2.4 TB ) となりました。この RAID 計算機を参照してください。

<http://www.raid-calculator.com/default.aspx>

C240 M4SX TRC#1 の HDD は実際のサイズの 2 倍のキャパシティとなりました。PCCE は、定義されたハードウェア仕様で試験を行う場合、検証ルールで非常に制限されます。

貴社の発注を担当するチームに連絡し、発注ガイドを確認して適切なハードウェアをご注文ください。

#### 参考資料

[http://docwiki.cisco.com/wiki/Virtualization\\_for\\_Cisco\\_Packaged\\_CCE](http://docwiki.cisco.com/wiki/Virtualization_for_Cisco_Packaged_CCE)

[http://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/voice\\_ip\\_comm/uc\\_system/virtualization/collaboration-virtua...](http://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/voice_ip_comm/uc_system/virtualization/collaboration-virtua...)

[http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice\\_ip\\_comm/cust\\_contact/contact\\_center/pcce/pcce\\_11\\_5\\_1/inst...](http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/cust_contact/contact_center/pcce/pcce_11_5_1/inst...)